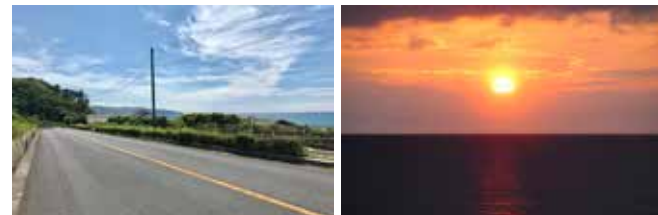


## 「デイトナ不動産 NEWS02」 バイクやクルマで出雲の夕日を見に行こう！ 「デイトナ不動産 NEWS02」 モーターホテルプロジェクト始動！

出雲大社から海沿いに約30分ほど走ったところに建設するこのモーターホテル。西の空に夕日が沈みかけたころ到着して、一風呂浴び、いよいよ空が赤く染まり始めてまはるビルで乾杯。忘れかけていた「自由」という言葉が実感として蘇ります。事前に予約すれば、地元の島根牛や隠岐牛のセットを準備してくれるサービスも。来年3月のオープン予定が待ちきれないですね。



出雲に計画中のモーターホテルプロジェクトが遂にスタート。現在設計&鉄骨製作が始まっています。日本海に面した砂浜の緩やかな傾斜の崖の上の敷地。その横には幹線道路と、言うことなしの立地です。ツーリング愛好者にとって、雨風が防げるバイク格納場所のある宿泊地がめったに存在しないことは、もはやあきらめの境地になっていたはず。このモーターホテルプロジェクトは、その悲しき状況を覆す、バイカーにとっての新しいモーターライフを提案する企画なのです。しかも浴衣で船盛りを用意されることもなく、シンプルな部屋単位の宿泊料設定。グループツーリングにも最適で、西の海に沈む夕日を見ながら、デッキスペースでの仲間とのBBQは自由の実感そのものです。次号以降、さらに詳しくこのモーターホテルプロジェクトをお伝えする予定です。



## 「デイトナ不動産 NEWS03」 モーターライフ最前線基地“GLB”第2号が 「デイトナ不動産 NEWS03」 モデルハウスを併設して浜松に計画中！

“バイクのふるさと”とも呼ばれる静岡県浜松市の郊外で、GLB第2号のプロジェクトが始まっています。こちらはモデルハウスを併設したモーターライフパラダイスとしての計画。このGLBは3世帯限定ですが、早目のお問い合わせが必要かもしれません。詳しくは次号でお知らせいたします。来年1月オープン

目指して、現在、設計作業と鉄骨製作が進行中です。デイトナハウスのリアルな空間が常時見学できるうれしい企画。クルマやバイクが艶消し黒の鉄骨と共鳴するカッコよさを是非実際に見学してください。各種イベントも企画中。デイトナハウスが提案する新しいモーターライフの発信場所になりそうですね。



吹き抜け空間を横切る力強い鉄骨の梁がうれしい2F居住スペース。この部屋には鉄骨の緊張感をほどよく覆せてくれるモンステラをレイアウト。ミッドセンチュリーご用達の観葉植物です。

## 「D」デイトナ不動産 VOL.4

# 2F空間と外観が完成 AREA053の工事も いよいよ終盤！

ガレージ、リビング、ベッドからなる新機軸のガレージアパートメント「GLB」。その第1号物件で、現在苫小牧に建設中の「エリア053」も2F空間と外壁がフィニッシュ。いよいよ完成が見えてきました。

Text/Atsushi TAMADA CG/Kenta KITAGAWA(ldk), Soma YOKOI Photo/Yumi SATO(city digit)

いよいよ足場も外れてその全貌を現したGLB。先月号で、そのハードボイルドなガレージ空間を余すところなくご紹介したデイトナハウスのガレージアパートメント「GLB」がいよいよ竣工直前です。足場も外されて、そのシャープな外観が姿を現しました。軽量鉄骨造の骨組みを外断熱工法で包む高性能外壁の表面には、ガンメタ色のガルバリウム。そして世田谷ベイスでも採用された曲面屋根「Rスパン」が特徴あるフォルムを形成しています。ステンシルのナンバリングが施されたシャッターは、サンダーバード2号を彷彿とさせるモノ。もちろん電動リモコンシャッターです。そんなディテールはもちろんですが、このGLBの真骨頂と言えるの

は、やはり艶消し黒のパウダーコーティングを施した鉄骨の素材感と、ガルバリウム壁面のコントラストがうれしい1Fのガレージ空間。一斉にこのシャッターが開いて、住んでいくオーナー自慢の愛機とガレージ内に収まるディスプレイが顔を覗かせてはじめて、このGLB第1号物件「エリア053」の本当の外観が完成するのです。開放性抜群の吹き抜けを備えた2Fの空間もGLB自慢の特長で、ロフト上から望める鉄骨梁は、まさに、鉄感。が大好きな人にとってたまらないものになっています。最小限の家具とインナーグリーンだけをそろえて、シンプルライフがむしろ深くてカッコいい。夜、スポットライトに照らされた鉄骨とともに眠る独特の安らぎ。朝、吹き抜け上部のスリット窓から差し込む朝日の気持ちよさなど、さまざまなシーンを想像してみてください。豊かな生活が送れるエリア053の入居開始まであと一息。次号でも続報をお伝え予定です。乞うご期待！



吹き抜け上部の縦長スリット窓は、空間に陰影のメリハリをつけてくれるエリア053自慢の一品。梁の上には乗せたり、吊るしたり、様々なアイテムをディスプレイ可能なので、空間全体を楽しんでください。



いろいろな意味で従来の賃貸住宅の常識を覆すGLB。前面の舗装が完了して、その上に航空母艦の飛行甲板のような白線が施されれば、毎日の出撃の気分は最高潮です。あなたの日常生活に張りりと喜びを与えてくれる、画期的な賃貸住宅なのです。